

編集 後記

編集顧問 町田豊平
郡 健二郎
編集委員 大家基嗣

小川秋實 秋元成太 村井 勝
藤岡知昭
近藤幸尋 小島祥敬

私が医師になって初めて参加した学会は、日本泌尿器科学会東海地方会でした。1995年5月のことです。先輩に言われて会場の一番前の席に同期入局4人とともに陣取りましたが、1か月前に医師免許を取得したばかりだったので、ほとんど理解できる内容はありませんでした。しかし、その学会が終わった翌週には、9月にある次の地方会で発表するように上司から言われました。与えていただいた発表内容は、“尿閉をきたした先天性膀胱憩室”でした。当時は今のようにインターネットで簡単に論文検索できる時代ではありませんでしたので、6月から週末の仕事が終わった後に図書館に足繁く通い、泌尿器科関連の雑誌の目次をみて、関連する論文を探すことから始めました。教科書や論文を読んで勉強し、病態を把握し、スライドの作り方を1年上の先輩に教えていただき（当時Power Pointはありませんでした）、作ったスライドを写真屋に頼んで現像してもらい、発表原稿を書き、それらを上司にお見せし指導を仰ぎました。質問対策もばっちりしました。あれほど準備に時間を割いた学会発表は、その後ないかもしれません。

発表が終わって上司からすぐこの内容を『臨床泌尿器科』（本誌）に投稿するよう言われました。当然のことながら論文を書いたことなどないわけですから、最初に自分で書いたものは、ひどいものでした。丁寧に何度も何度も指導添削していただき、やっとのことで

投稿、掲載までたどりつきました（本誌1996年4月号Vol.50 No.5）。私にとって初めての論文であり、雑誌を手にした時の感動は今でも忘れられません。ちなみに、この1996年4月号の本誌の巻頭で、関西医科大学の松田公志教授が、“泌尿器腹腔鏡手術の現状と未来”と題した総説を書かれています。「腹腔鏡より開放手術が勝っているときだけ開放手術を行うような時代、施設が現れるのも、夢ではないかもしれない。腹腔鏡手術まずありき、である」と未来展望を語っておられます。18年が経って、まさに松田教授が予見されたとおり（松田教授をはじめとした諸先生方のご努力により）、夢は現実となり、あるいはそういう時代も飛び越えて、腹腔鏡手術も多くはロボット支援手術に置き換わろうとしています。20年後はどのような医療が行われているのか想像もつきません。

さて、18年前に本誌に症例報告が掲載され、無邪気に喜んでいた当時の研修医が、このたび『臨床泌尿器科』の編集委員という大役を仰せつかりました。読者に喜んでいただけるよう、歴代の編集委員の先生方が築き上げてこられた伝統を受け継ぎ、さらに進化した雑誌をご提供できるよう、大家基嗣先生、近藤幸尋先生のご指導を仰ぎながら精進していきたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。

（小島祥敬）

臨床泌尿器科（第68巻 第7号）（通巻813号）
2014年6月20日発行（毎月1回20日発行）

定価：本体2,800円＋税

2014年年間購読料（増刊号を含む13冊、税込、送料小 社負担）			
冊子版	42,970円	冊子＋電子版/個人	47,970円
電子版/個人	42,970円	冊子＋電子版/共有	54,400円
電子版/共有	49,400円		

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709

（担当：金子・安部）

販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為（複製、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** <（株）出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、（株）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。